

◎注意事項をよくお読み下さい



りそな 経済フラッシュ

(日本3月貿易統計)

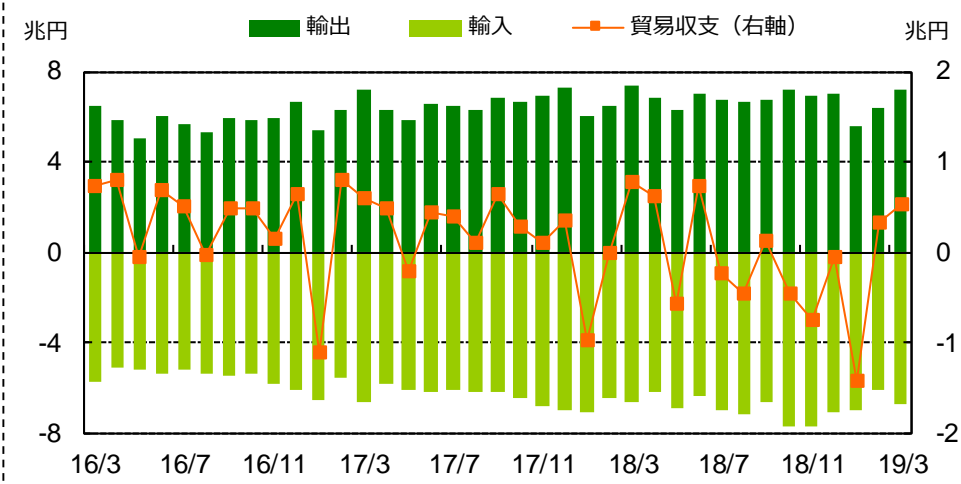
2019/4/17
りそなホールディングス 市場企画部

〇概況

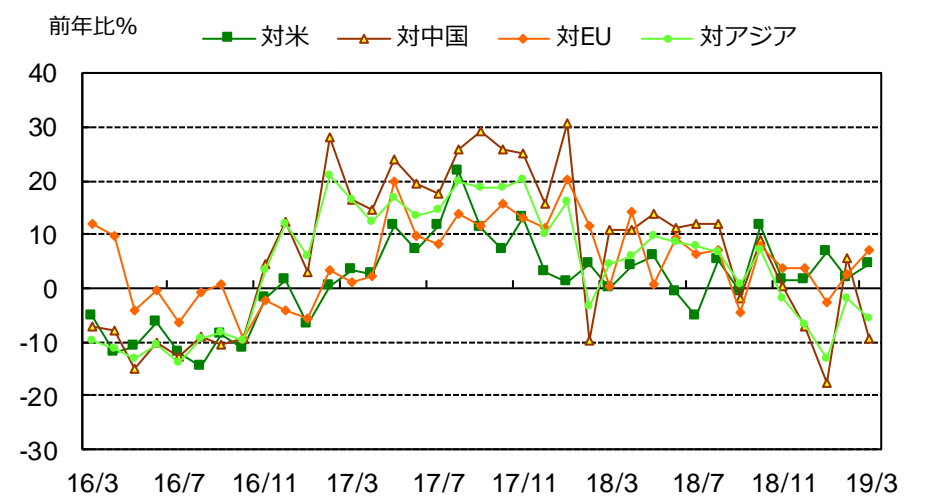
- ◆ 輸出は前年比▲2.4%、鉄鋼などが減少に寄与
- ◆ 輸入は前年比+1.1%、石油製品などが増加に寄与
- ◆ 3月の貿易収支は5,285億円の黒字

- ✓ 3月の貿易統計によると、輸出額から輸入額を差し引いた貿易収支は5,285億円の黒字となった（市場予想3,632億円の黒字）。
- ✓ 輸出は前年比▲2.4%の7兆2,013億円と減少。数量ベースでは▲5.6%と減少。内訳をみると、鉄鋼(▲9.6%)、科学光学機器(▲12.2%)、自動車の部分品(▲7.3%)などが減少に寄与した。
- ✓ 輸入は前年比+1.1%の6兆6,728億円と増加。数量ベースでは+0.4%と増加。内訳をみると、石油製品(▲23.6%)、原粗油(▲5.6%)、自動車(▲23.0%)などが増加に寄与した。
- ✓ 尚、3月の税関長公示レートの平均値（1米ドル）は111.16円(2018年3月は106.56円)。
- ✓ 地域別でみると、対米国では、輸出が+4.4%の1兆4,157億円、輸入が▲0.2%の7,322億円。対米での貿易収支は6,836億円の黒字。輸出は、自動車(+5.1%)、建設用・鉱山用機械(+45.9%)、半導体等製造装置(+49.2%)が増加に寄与。
- ✓ 対EUでは、輸出が+7.3%の8,620億円、輸入が▲0.6%の8,178億円。輸出は、自動車(+24.0%)、建設用・鉱山用機械(+32.2%)、鉱物性燃料(+780.3%)が増加に寄与。輸入は、自動車(▲20.4%)が減少に寄与。
- ✓ 対アジアでは、輸出が▲5.5%の3兆8,099億円、輸入が+3.9%の3兆1,522億円。そのうち対中国では輸出が▲9.4%の1兆3,046億円、輸入が+10.9%の1兆4,973億円。中国への輸出は、金属加工機器(▲43.8%)、化学光学機器(▲23.7%)の寄与が目立った。
- ✓ 中国向け輸出は1-3月が春節の影響で振れやすいものの、総じて弱い状況が続いていたといえよう。原油高や昨年後半からの中国向け輸出の落ち込みを背景に2018年度は3年ぶりの貿易赤字となった。

【輸出入と貿易収支】



【地域別輸出】



出所：財務省、bloomberg

◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。